

平成28年度

# 家庭学習の手引き

## 進んで学ぶ西小っ子のために

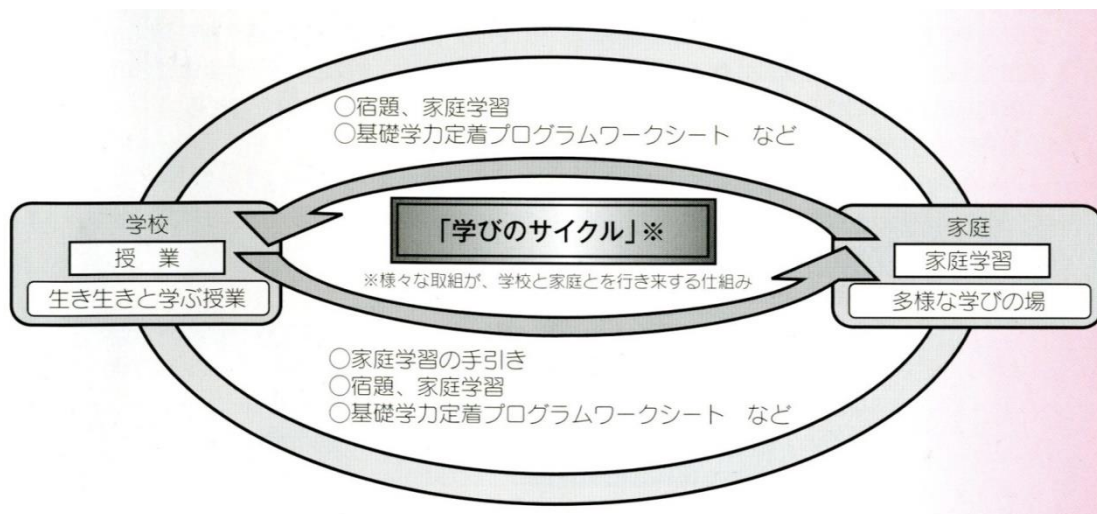
さいたま市立西浦和小学校

### 【ご家庭の皆さんへ】

家庭学習の充実や習慣化はとても大切です。学習が「子どもたちが将来自立するための基礎となるもの」だからです。

小学生は、学習の基礎・基本を身に付けるとともに、学習習慣の土台をつくることが望めます。学校と家庭が連携して家庭学習を支援し見守っていくことが、子どもたちの自主的な学習につながっていきます。そして、学ぶ力と努力は、その子の自分づくりにもかかわっていきます。手引きの後半に、具体的な家庭学習の例も載せましたので参考にしてください。

子どもたちの健やかな成長と自立の一環として、「家庭学習の手引き」を発行させていただきました。ご家庭の皆さんのご理解とご協力のもとに進めていきたいと願っています。



### 1 家庭学習（宿題や自主学習）の意義について

- (宿題)
- ・学校で学習したことを復習することで、やり方を身に付け学習内容の定着・深化が図られる。また、繰り返し練習することで、課題を素早くできるようになる。
  - ・学校で学習することの下調べをしたり、予習したりすることにより学習がスムーズに行えるようになる。
  - ・学習内容の理解、深化が深まれば、自ら課題を設け取り組む自主的な学習スタイルがつかれる。

(自主学習) ・得意な学習や分野の幅が広がる。

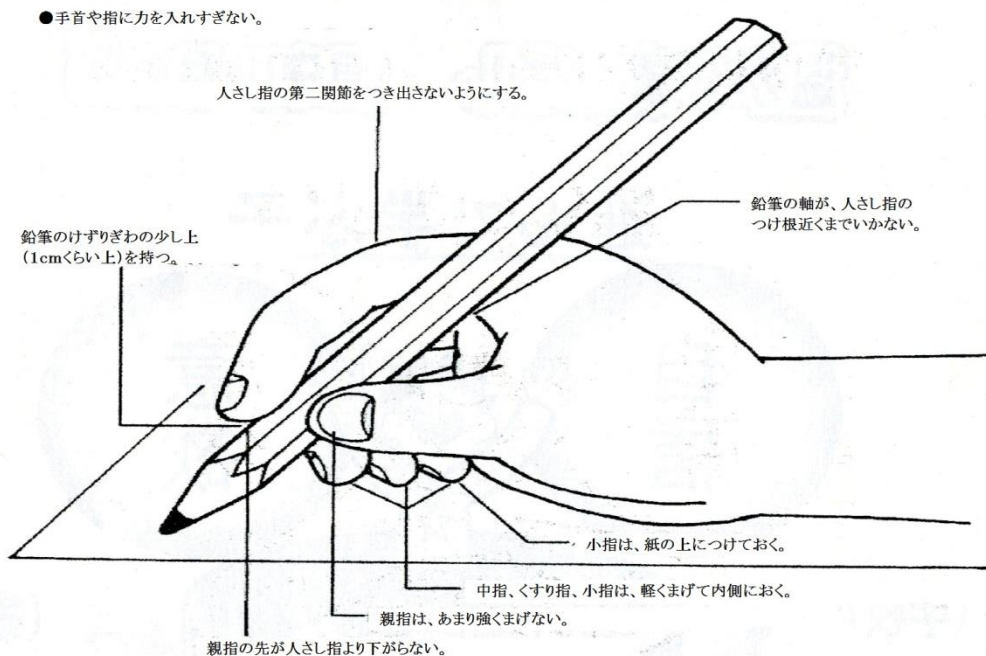
- ・ 苦手な学習の克服を図ることができる。
- ・ 計画的に行うことで、時間を有効に使うとする習慣が育つ。

※参考 自主学习ノート

## 2 家庭学習の望ましい環境

- ① テレビを消して勉強する。
- ② 学習机やテーブルなど「いつも決まった場所」をつくる。
- ③ 机の上を整理整頓し、必要な学習道具をそろえる。近くにおもちゃや漫画本などを置かない。
- ④ 時間を決めてなるべく早い時間帯にする。
- ⑤ よい姿勢をとり、正しい鉛筆の持ち方に気をつける。

### 鉛筆の正しい持ち方




鉛筆の持ち方は、全ての学習の基本です。鉛筆の正しい持ち方は、手先の器用さを高め、ひいては、脳の働きを高めることにつながります。

## 3 家庭学習が終わったら

- ① 家庭学習が終わったことを家の人に告げ、チェックしてもらい習慣をつける。(学年や子どもの実態に応じて)
- ② 時間割や連絡帳を確かめて、明日の準備をする。
- ③ 鉛筆を削り、明日の学習がしやすいようにする。(シャープペンには、学校では使いません)

## 4 家庭学習の習慣化のために

学年	学習時間の目安とめあて	家庭学習のポイント
低 学 年	<p>1年 15分 2年 30分</p> <p><b>本読みと宿題を毎日しよう！</b></p> 	<p><b>家族の人といっしょにして習慣づけをする</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少ない時間でもいっしょにやる。 (いっしょにできないときは、あとで目を通して声をかける)</li> <li>・分からないところは、いっしょに考える。</li> <li>・集中しているときは、できるだけ話しかけないで見守る。</li> <li>・「がんばっているね」「もう少しだよ」などの言葉かけをしてやる気をおこす。</li> <li>・毎日連絡帳を見て、サインをする。</li> <li>・毎日家庭学習したことを確認し、がんばったことを認めたしるしとして、家庭学習カードに印を押す。</li> </ul>
中 学 年	<p>3年 45分 4年 60分</p> <p><b>本読みや宿題に加えて自主学習にも取り組んでみよう！</b></p> 	<p><b>認めて、ほめて、やる気を伸ばす</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分からないところは、いっしょに考える。 (いっしょにできないときは、あとで目を通して声をかける)</li> <li>・集中しているときは、できるだけ話しかけないで見守る。</li> <li>・子どものちょっとしたがんばりを見逃さずにほめたり、昨日の様子と比べたりしてほめる。 (決して人と比べてはいけない)</li> <li>・学校からのお便りを置き場所を決めるなどして、必ず家族に渡す習慣をつけさせる。</li> <li>・毎日家庭学習したことを確認し、がんばったことを認めたしるしとして、家庭学習カードに印を押す。</li> </ul>
高 学 年	<p>5年 75分 6年 90分</p> <p><b>本読みや宿題はもちろん、計画的に自主学習に取り組もう！</b></p> 	<p><b>生活リズムに気をつけ、自主性を引き出す</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容に関心をもち、どんなことを学習しているのか話題にする。</li> <li>・難しい問題、悩んでいる問題に解決の糸口となるようなヒントを与えたり、相談にのったりする。</li> <li>・集中しているときは、できるだけ話しかけないで見守る。</li> <li>・子どもが達成感を味わえるような言葉かけをする。</li> <li>・子どもの話をよく聞き、成長を見守る。</li> <li>・毎日家庭学習したことを確認し、がんばったことを認めたしるしとして、家庭学習カードに印を押す。</li> </ul>